

# V 異動届出書の記入例

## 普通徴収へ切替える場合

令和 6 年度

給与支払報告  
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

指定番号・個人連番を記入してください。

年度を記入してください。

所在地 函館市〇〇町〇番〇号		指定番号 9 9 9 9 9	個人連番 0 0 0 1
フリガナ 株式会社 〇〇会社		担当 所属 経理課 給与係	氏名 〇〇 〇〇
10 月 3 日	法人(個人)番号 3 2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1	電話 〇〇-〇〇〇〇	
フリガナ氏名 △△ △△	1月1日現在の住所 函館市△△町△番△号	異動後の住所 函館市□□町□丁目□番□号	
生年月日 昭(平) 5 年 12 月 1 日	受給者番号	異動年月日 令和 6 年 9 月 30 日	異動の事由 1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額・不定期散他 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由
個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3	特別徴収税額 (年税額) 84,700 円	徴収済額 (イ) 6 月分から 9 月分まで 28,700 円	未徴収税額 (ウ) (ア) - (イ) 56,000 円
1. 特別徴収継続の場合		異動後の未徴収税額の徴収方法 3. 普通徴収(本人納付)	

異動後の住所が不明の場合は上段のみ記入してください。

特別徴収税額の通知書に記載されている金額等を確認し、確実に記入してください。

普通徴収に切替える場合の理由を選択し、記入してください。

年を記入してください。

理由 1. 異動が令和 6 年12月31日までに、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与または退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	徴収予定月日 令和 年 月 日 徴収予定額(上記(ウ)と同額) 円	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分) で納入します。	※市記入欄 処理済・税額0・5月一括 別事業所で特徴・普通徴収 課対無し・賦課マスター無し
---	--	--	--